

こんなことを決めました。

3月定例会の概要

平成22年3月定例会は、3月5日～3月23日までの19日間の日程で行われた。今議会には、平成22年度の新年度予算など49件の議案が上程され、本会議2日目には一般廃棄物最終処分場（本体）建設工事請負契約の締結など2件の追加議案が提出された。

市長の施政方針のあと、各議案についての説明を受け、各議案を常任委員会に付託し、慎重に議案審査を行った。

また最終日には教育委員会委員、固定資産評価審査委員会委員の選任や、議員発議による意見書の採択など9件の追加議案と、継続審査としていた請願など、委員会審査報告等をふまえ、全議案について可決した。

条例

◆嘱託職員の給与・勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定

嘱託職員の任用及び人事管理の適正な運営を図るため、給与・勤務時間その他の勤務条件に関する事項を定めるための条例制定

◆地域福祉活動拠点施設条例の制定

郷ノ浦町デイサービスセンター、勝本町ふれあいセンター「かざはや」、芦辺町クオリティライフセンター「つばさ」、石田町総合福祉センターの運営を一本化し、使用料金についても統一するための条例制定

◆ペット霊園条例の制定

自主営業によるペット霊園の設置及び管理が適正に行われるための措置を講じ、公衆衛生上住民に与える不安を除去し、生活環境への配慮と地域住民とのトラブルを回避するための条例制定

◆農業機械銀行条例の一部改正

中型ホイローローダー（60分当り）バケツ容量で小型と中型に区分し、3,720円と4,500円に料金を改正。またダンプ使用料金（60分当り）を2tダンプは現行通り3,720円、新たに4tダンプを4,500円とする条例改正

◆堆肥センター条例の制定

郷ノ浦町堆肥センターの竣工に伴い、苓岐市石田町堆肥センター条例を廃止し、苓岐市堆肥センター条例として、郷ノ浦町及び石田町堆肥センターを集約するもの。これにより利用料金を一律とした。

◆死亡獣畜取扱場条例の一部改正

へい死獣畜一時保管処理施設の建設に伴い、条項を追加したもの。業務はJ.A.苓岐市に委託予定。

追加議案

(3月5日)

◆一般廃棄物最終処分場（本体）建設工事請負契約の締結

2億8,875万円

不動テトラ・なかはら特定建設工事共同企業体落札



この処分場では不燃残渣（粗大ごみ、不燃ごみを分別・破碎し、選別後に残るガラス・陶器・プラスチック類）を埋めます。